

なるほど!
ザ・ファンド

Q & A

Vol.167

Q.

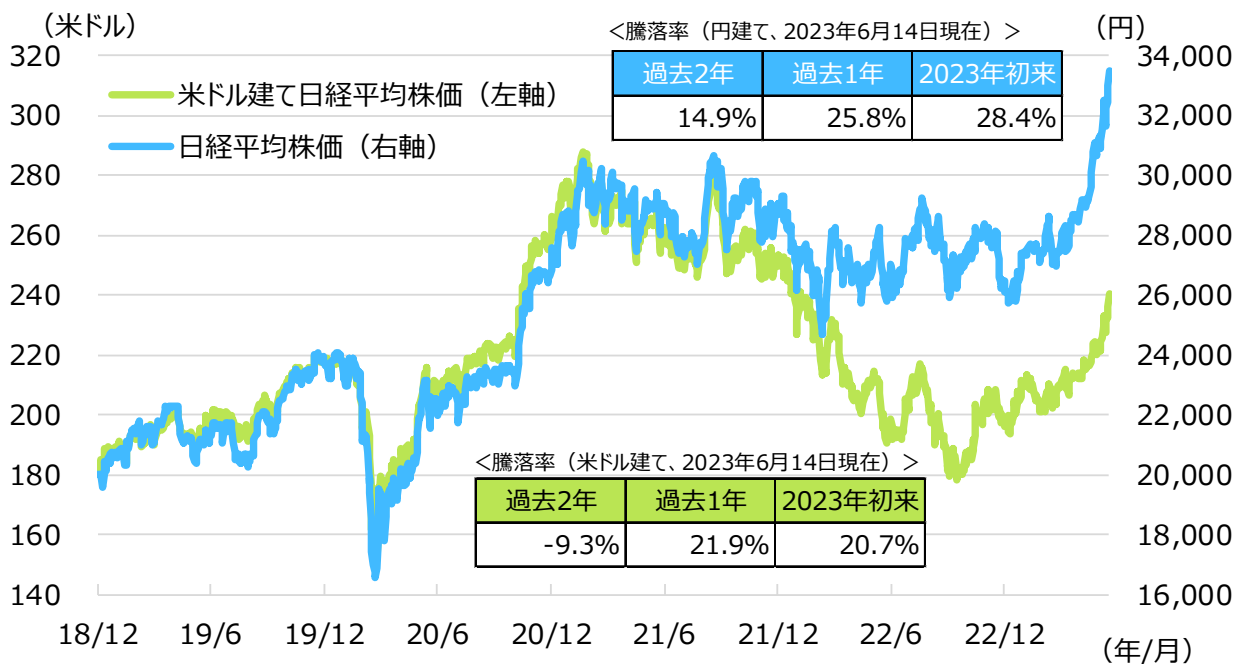
海外投資家からみた日本株のパフォーマンスは？

A.

2022年3月以降の円安の進行により、米ドル建てでみた日経平均株価は、期間によっては日経平均株価（円建て）ほどのパフォーマンスとはなっていません。

- ◆ 最近の日本株式市場は、日経平均株価がバブル後の高値を更新するなど、上昇基調にあります。日経平均株価は、2023年初来では約28%、過去2年でも約15%上昇しています。海外に比べて堅調な日本経済や、東京証券取引所による市場改革の取組みなどを背景に、日本株が見直されているためだと考えられます。
- ◆ 日本株の大きな買い手である海外投資家は、米ドルなどの外貨で日本株を購入します。2022年3月以降、世界的なインフレの高進に対して、米欧を中心とした中央銀行は急ピッチの利上げを実施してきた一方、日銀は大規模な金融緩和を継続しており、主要通貨に対して円安が急速に進行しました。
- ◆ こうした円安を背景に、**米ドル建ての日経平均株価の騰落率は過去2年では約9%下落**しており、海外投資家からみれば、期間によっては国内での日経平均株価ほどのパフォーマンスとはなっていません。

日経平均株価の推移（円建てと米ドル建て）



(注1) データは2018年12月28日～2023年6月14日。

(注2) 米ドル建て日経平均株価は日経平均株価÷米ドル円レート。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

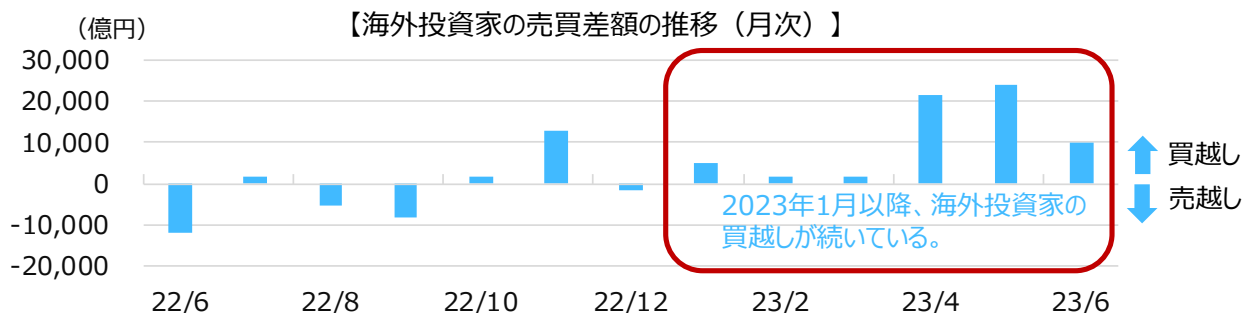
※ 上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。
 ※ この資料の最終ページに重要な注意事項を記載しております。必ずご確認ください。

海外投資家の株式売買動向

【投資部門別株式売買状況（2023年5月）】 (億円)

	法人	個人	海外投資家	証券会社	合計
買い	51,766	193,128	590,359	5,087	840,340
売り	67,831	208,326	566,452	5,963	848,572
売買差額	-16,065	-15,198	23,907	-877	-8,232

海外投資家は約7割のシェアを占めている。



(注) データは東京証券取引所と名古屋証券取引所の合計。四捨五入の関係上、差額が合わない場合があります。下グラフは2022年6月～2023年6月（月次）、2023年6月は6月5日～9日（週次）。
(出所) 日本取引所グループのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

米ドル（対円）の推移（参考）



※ 上記は過去の実績であり、今後の市場環境等を示唆あるいは保証するものではありません。

【重要な注意事項】

■ 当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■ 当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■ 当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■ 当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■ 当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■ 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■ 当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。

<ご注意いただきたい点>

■ この資料は具体的な商品をご説明するものではないため詳細を記載しておりませんが、元本保証のないリスク性商品のご購入やご売却、保有にあたっては、手数料等をご負担いただきます。■ リスク性商品には、各種相場環境等の変動により、投資した資産の価値が投資元本を割り込む等のリスクがあります。■ リスク性商品を中途解約する場合は、ご購入時の条件が適用されず不利益となる場合があります。■ わくは、三井住友銀行店頭の商品の説明書等を必ずご覧ください。